

# 磐城春秋

第五十四號

發行所 磐城市平野町  
電話 八六八  
印刷所 磐城市平野町  
電話 八六八  
代印所 磐城市平野町  
電話 八六八  
代刷所 磐城市平野町  
電話 八六八  
代販所 磐城市平野町  
電話 八六八  
代購所 磐城市平野町  
電話 八六八

【錢十五部一價定】

## 地方選舉展望 (三) 平市會の部

### 噂の人物既に百餘名

勞農陣は人物難か、資金難か  
保守側は大量出馬の豫想

一万五千二百二十七名の有権者を対象に定員三十の椅子を廻つて平市議員改選は四月三十日舉行されるが定員も多しだけあつて立候補者の數も多し百名前後と見られてゐる。先ず長橋町から眺めると元市議員川崎文治氏、小野兄弟等が噂の人である。川崎氏は目下平に居らす亦小野氏も形勢を見てゐる状態である。インテリ層では小野氏の躍起を要望してゐる。その外蛭田氏等の呼聲も一部に在るやうである。紺屋町方面では現區長水竹伊之助氏の起意は明白で民衆劇場の佐藤子之吉氏も社會黨を背景に立つのではあるまいかと見られてゐる。材木町では現市議石山一治氏の市議二年生の實現は殆ど確定的と豫想されてゐる。一丁目には坂井清之助氏が断念したため目下の所候補者がなく空に浮いてゐる形だ。一部に坂本昌藏氏擁立の聲も高い。二丁目には關内氏が衆議院一本槍と決定したため代りがなく物色中と云つた形であるが新人の現はれる可能性

が多い。三丁目は社會黨の三森虎雄氏、大谷現市議等相當候補者が多いのではあるまいかと見られてゐる。四丁目ではマルトモ紫田徳二氏の再出馬は疑のない所であらう。五丁目は社會黨の大内近雄進歩黨の馬目武之助の兩氏の出馬は確定的で兩大物の當選は相當高率を豫想されてゐる。外に現市議井上貞次郎氏の呼聲も相當高いやうに見受けられる。

六丁目では諸橋久四郎市議が噂の人であるが判明しない然し蓋屋を代表して誰か出ることになれば敬一郎氏追放令該當の現在久四郎氏以外にないのではあるまいかと見られてゐる。亦近藤氏の實兄大内昌藏區長の出馬も考へられてゐる。七丁目では現區長三輪喜美氏の呼び聲高く亦齋藤角治氏等も下馬評の人であるが青年擁立の聲も相當強く新見込である。古銀治町方面は横濱護士一人が目下の所下馬評に上つてゐる。田町方面は流石に多く現市議連沼龍輔氏の出馬は確定的で且つ期待されてゐる。外に森川泰一郎、野澤武蔵、鈴木一雄の三氏及び覆面の新人二名の出馬を豫想されてゐる。彼は讀書家であつたがケツトに雜誌をつつこんで歩いてゐるのを見かけた事がある。經濟哲學方面の新聞書を好んで讀むらしい。長身、顔色はあまり健康さうにも見えぬが仕事好きらしく「漁業家は資本家ではない。漁業家の資本家は金融財閥だ。船主と被下主の間に話合ひでわかる」と彼は主張してゐる。彼の辯論には相當の迫力もある。彼の印象は正木昌次郎氏と一脈通する所があり文化人の匂もする。小名原方面では地盤だといふ。非難の聲も高いではないが新人は未知数の所にある。宜しく敢然と馬を陣頭に進むべしである。原政でさへ第一回の選挙には危うく落選する所だつた。新人出でよ！新人頑取れ！

25日—3日 東寶映畫  
登演 齋藤次郎 演出 榎本健一 主演  
エノケンの  
法界坊  
平 世界館 電話 58番

入出馬の可能性も多分に望まれてゐる。草野氏亡き跡の鎌田方面の噂程度は岡田専蔵氏位のものではあるまいかと豫想されてゐる。新川町では新人擁立の聲が高いが目下の所表面に現はれてゐない。月見町方面は現市議佐藤源吉氏の出馬及び青年擁立の聲が高いと専らである。南町は大きいだけに噂の人も多く、野崎秀幸、木村淳小松茂、酒井保の諸氏があつて外二、三名の出馬が豫想されてゐる。大町方面では、内木宗八、高木喬、大嶺庫、岡田政次郎の諸氏が下馬評に上つてゐるが高木、大嶺兩氏の出馬は確實であらう。銀治町方面では萩原義雄現議長の外二、三名立候補の見込である。大工町は多田井次郎氏一人が目下の所下馬評に上つてゐる。城山方面は野崎滿藏、喜八郎兄弟、金古政通、小野寛美の四氏と見られ共に當選圏内の人と豫想されてゐる。鐵北方部では小野幸次郎、大井川幸隆、佐藤幸太郎三氏の外に青年擁立の立場から現市聯合青年會長若松武氏の呼び聲も高い。最後に平野方面は若い人を出すと云ふ氣運が多く松本徳一、松本金一郎、鈴木勇矢吹龍作、木田源宗の五氏の外に農業會關係、農組青年會等を基盤に相當數の新人が出馬するのではあるまいかと見られてゐる。これを新舊別に見ると現市議の内二十名位の出馬は確定と見られておるが今期改選の意義と新人擁立の観点から見て當選圏内は約半數位ではあるまいかと豫想されてゐる。次に市議としての評價の人物は難しいの

下研究中とも云はれてゐる。選挙費用は五万圓位かかると云はれてゐるが民主的に最少限度の選挙費用を真面目に取上げられてゐる。要するに明るい市政を作るためにボスの人物を排斥する傾向が強くなつて來てゐることは否定出來ない。電話新設致しました何卒御利用願ひます。平市仲町四三 坂本 忠 治

貝殼 追放  
電話新設致しました何卒御利用願ひます。平市仲町四三 坂本 忠 治

多彩な半生を持つ新人  
原 徹君  
紹介 (41) 計理士 桑原 徹君

縣議の資格審査申請書の交付を受けにトップを切つて平野役所に現はれたのは桑原徹君だ。桑原君は昨春の總選挙には社會黨の松井政吉氏の選挙区で今春は松井政吉氏の選挙区を離れて本格的に選挙運動をするといふ事だ。夫より自ら、縣議に打つてゐると聲明して準備を怠らぬ。桑原君は計理士だ。財源を他で確保する暇もなく商賣繁昌である。小名原港、同水産等十四の会社と關係し六十余の会社の計理顧問だといふ。人間金を持つ者がほしくなる。そして名け更らに力と金を生む作用

はる多彩だ。彼は讀書家であつたがケツトに雜誌をつつこんで歩いてゐるのを見かけた事がある。經濟哲學方面の新聞書を好んで讀むらしい。長身、顔色はあまり健康さうにも見えぬが仕事好きらしく「漁業家は資本家ではない。漁業家の資本家は金融財閥だ。船主と被下主の間に話合ひでわかる」と彼は主張してゐる。彼の辯論には相當の迫力もある。彼の印象は正木昌次郎氏と一脈通する所があり文化人の匂もする。小名原方面では地盤だといふ。非難の聲も高いではないが新人は未知数の所にある。宜しく敢然と馬を陣頭に進むべしである。原政でさへ第一回の選挙には危うく落選する所だつた。新人出でよ！新人頑取れ！

はる多彩だ。彼は讀書家であつたがケツトに雜誌をつつこんで歩いてゐるのを見かけた事がある。經濟哲學方面の新聞書を好んで讀むらしい。長身、顔色はあまり健康さうにも見えぬが仕事好きらしく「漁業家は資本家ではない。漁業家の資本家は金融財閥だ。船主と被下主の間に話合ひでわかる」と彼は主張してゐる。彼の辯論には相當の迫力もある。彼の印象は正木昌次郎氏と一脈通する所があり文化人の匂もする。小名原方面では地盤だといふ。非難の聲も高いではないが新人は未知数の所にある。宜しく敢然と馬を陣頭に進むべしである。原政でさへ第一回の選挙には危うく落選する所だつた。新人出でよ！新人頑取れ！

はる多彩だ。彼は讀書家であつたがケツトに雜誌をつつこんで歩いてゐるのを見かけた事がある。經濟哲學方面の新聞書を好んで讀むらしい。長身、顔色はあまり健康さうにも見えぬが仕事好きらしく「漁業家は資本家ではない。漁業家の資本家は金融財閥だ。船主と被下主の間に話合ひでわかる」と彼は主張してゐる。彼の辯論には相當の迫力もある。彼の印象は正木昌次郎氏と一脈通する所があり文化人の匂もする。小名原方面では地盤だといふ。非難の聲も高いではないが新人は未知数の所にある。宜しく敢然と馬を陣頭に進むべしである。原政でさへ第一回の選挙には危うく落選する所だつた。新人出でよ！新人頑取れ！

はる多彩だ。彼は讀書家であつたがケツトに雜誌をつつこんで歩いてゐるのを見かけた事がある。經濟哲學方面の新聞書を好んで讀むらしい。長身、顔色はあまり健康さうにも見えぬが仕事好きらしく「漁業家は資本家ではない。漁業家の資本家は金融財閥だ。船主と被下主の間に話合ひでわかる」と彼は主張してゐる。彼の辯論には相當の迫力もある。彼の印象は正木昌次郎氏と一脈通する所があり文化人の匂もする。小名原方面では地盤だといふ。非難の聲も高いではないが新人は未知数の所にある。宜しく敢然と馬を陣頭に進むべしである。原政でさへ第一回の選挙には危うく落選する所だつた。新人出でよ！新人頑取れ！

はる多彩だ。彼は讀書家であつたがケツトに雜誌をつつこんで歩いてゐるのを見かけた事がある。經濟哲學方面の新聞書を好んで讀むらしい。長身、顔色はあまり健康さうにも見えぬが仕事好きらしく「漁業家は資本家ではない。漁業家の資本家は金融財閥だ。船主と被下主の間に話合ひでわかる」と彼は主張してゐる。彼の辯論には相當の迫力もある。彼の印象は正木昌次郎氏と一脈通する所があり文化人の匂もする。小名原方面では地盤だといふ。非難の聲も高いではないが新人は未知数の所にある。宜しく敢然と馬を陣頭に進むべしである。原政でさへ第一回の選挙には危うく落選する所だつた。新人出でよ！新人頑取れ！

はる多彩だ。彼は讀書家であつたがケツトに雜誌をつつこんで歩いてゐるのを見かけた事がある。經濟哲學方面の新聞書を好んで讀むらしい。長身、顔色はあまり健康さうにも見えぬが仕事好きらしく「漁業家は資本家ではない。漁業家の資本家は金融財閥だ。船主と被下主の間に話合ひでわかる」と彼は主張してゐる。彼の辯論には相當の迫力もある。彼の印象は正木昌次郎氏と一脈通する所があり文化人の匂もする。小名原方面では地盤だといふ。非難の聲も高いではないが新人は未知数の所にある。宜しく敢然と馬を陣頭に進むべしである。原政でさへ第一回の選挙には危うく落選する所だつた。新人出でよ！新人頑取れ！

新たに選挙戦に打つて出ようとする  
市會 有権者名簿  
三月廿日完成配本予定 一部五十圓  
申込は端書にて  
平市 田町六八  
磐城春秋社  
訂正 前號の配本期日五月廿日とあるは三月廿日の誤りに付訂正する

# 力強き文化運動

## を望みみて

木曜會員 柴田左千雄

混沌たる社會は、社會を構成する市民各人の心内の覺醒によつてのみ解明する事ができる。總ての機構も組織も市民の人格より必然的に燃ゆるものでないかぎり、それは無意味であり、わづらはしいものに過ぎない。然しこれまでの人達は自己の燃ゆるものであるか、いとほしいものであるかの判断に迷ふことは勿論であるが、判断を通しての、自己の意志を發表する意欲さへ失はれてゐたのではないか。社會を、小さく言へばこの平市を眞に住みよむ。喜びと希望にあふれた街とする理想は各市民の何ら束縛されない意志にかゝつてゐることを忘れてはならない。街にとつて不愉快なるものは強く掃きさらねばならない。明快なるところが何一つとして暗い壁につきあたらない様なそんな街を望むことは不可能ではないのである。

その街を望見しつゝ、市民は力を盡さなければならぬ。いのではないか。文化運動とは、文化運動が正しく存在する時と全然それが起らない過去とを比較した時に、はつきりとした市民のレベルの向上が認められ、その持続が明らかに輝き將來を約束されると思はれた時に、始めて認識されるものであつて、決して安易な娯樂で終つてはならないと思ふ。

形として現はれずとも市民の生活の基盤となり、その

良の心 純喫茶 平 凡 平 驛 前

的なものに根を下してゐなかつたことによる事實を見れば分る様に、故意に自己を危くするナンセンスに過迷をくり返さない為めに

## 選手権争奪戦を廻る (完)

各チームの陣容(豫想)

好問の村はづれに町田橋がある。その隅田川添へに八丁程上ると炭礦がある。稱して隅田川炭礦には人も知る一族揃つての卓球愛好家。野野氏が居る彼は黙々として後輩の爲め指導獎勵に當つてゐるが場所の無い關係で効果未だしの感あるは遺憾である。氏に出馬の向きを問へば隅田川炭礦名譽に掛けてもと張切つてゐるが扱て御夫婦仲よく混合チームで出場するかは目下思案中との事後輩への指導獎勵の爲めをたれていた。事々を期待する。小田炭礦は都合あつて不参加の様である。次は植田チームには宮川君と會澤君が居る最近の宮川君は好調で會澤君の経験を生かせば先づこの大会での花形組であらふ。次は日素チームで第一にあげるのは山本酒井組であらう。個々の技量をそのまゝ生か

## 人間ロマンス

藤田 一雄

女性——  
明日の朝に涙する人妻  
着飾つて腹充すママム  
ドレスで戀をささやく乙女  
街角で一山十圓を賣る少女  
病身を一枚の布圍に托す處女  
みな美を窓の縁に飾られる  
美の鏡は鏡に打たれる  
金持だけが幸福なら

男性——  
女性がそうなら、男もそうか  
戀が金で買えるなら  
選挙も金で買えるだらう  
だが紳士よ  
民主日本はいつと明るく美しい人間よ——  
夢は甘い、現は苦い  
もつと高い知性と理性  
そして清い花を眺めよう

せは宮川會澤組に優るとも劣らざるチームではあるが勝負は複合に馴れぬ酒井君の技量いかんにかゝつて居る様だともあれ二月二十三日の大会は愛好者を満足させるであらふ御期待を乞ふ。なほ濱通スポーツ聯盟の昭和廿一年度石城郡並濱三郡卓球ランキンングを附記する

- 第一 濱三郡五傑(男子)
  - 第一位 半谷 敬壽 相馬
  - 第二位 信澤 要 双葉
  - 第三位 石田 泰藏 相馬
  - 第四位 塩 瑞 相馬
  - 第五位 濹澤 祐二 石城
  - 同 (女子)
  - 第一位 石山 塩枝 石城
  - 第二位 水竹 秀子 同
- 表彰式は郡下複合選手権大会當日行はれる (S生)
- 福島縣許可石炭炭統制組員  
福島縣石炭コーライト業組員
- 事務所 福島縣平市外好問村  
大字北好問字堂田

万年筆は専門店へ  
修理敏捷

**岡田筆店**

平市三丁目  
電話三九九

所務事理計原桑

徹 原 桑 士 理 務 計 稅 務 代 理 士

番五一八話電 土揚市平

「少年の町」役場

鈴木傳明

平市公會堂前  
電話六〇三番

外科

木村外科醫院

平市南町一四番路通り  
電話三〇九番

店

集會ニ適ヒ  
氣分ニ添フ

**マルサ食堂**

MARUSA DINNER HALL

平市三丁目 TEL 971

木村、製材業  
建築請負業

**隈川仁治**

平市仲町三  
工場 平市材木町

科内 科外  
院 醫 成 金

彌 鐵 橋 諸 科外  
一 源 本 松 科内

町 田 鎌 市 平  
番 六 二 八 電

阿康告知板

冬の病氣(シモヤケ、ヒビ)の豫防に

① 肝油球(ビスマンAD)  
② 皮膚保護薬  
③ 感冒、セキ薬

右衛生資材準備に御利用下さい。

**阿康藥局**

平市田町銀座街  
電話四十四番

共同電氣株式會社特約店

電動機・農機具類

**百澤機械店**

平市四丁目(局前)  
電話九七一番

タペシリエーム製劑

**タペシリン軟膏**

其ノ他有名藥

御注文ニ應ジマス  
日本巴布業工業株式會社  
平出服所  
平出服株式會社(平驛前)  
平市田町二番地(平驛前)  
電話(平)五二九番

生徒募集

入學日 4月5日  
申込受附 3月1日より

定員 一五〇名

1、速成科 期間四ヶ月  
婦人子供服裁断法  
部分縫並ニ習習

2、二ヶ月講習(夜間部)  
婦人子供服裁断法  
毎週月、水金  
平ドレスメーカー女學院  
(平市授産場内)

福島縣指定事業重點工場

平硝子製作所  
平木工製作所

社長 佐藤幸太郎

事務取締役 足助重雄

本社 平市新田町二六  
電話七・四五五・七七二

東京事務所 東京都芝区新橋二  
ノ三八(馬場ビル)  
電話(分)四八三二番

工場 電話二九二・二七三  
三八九・八三五・三五〇

千代田生命 日産火災海上  
三井生命 大正海上火災  
日産生命 東京海上火災

**釜屋商店**

平市五丁目  
電話九番九九番

蓄電池 液電機  
マグネット 船舶自動車  
電機一機

**久野電機工業所**

平市二丁目九番地  
電話平七二二番  
振替東京三〇四番

醫藥用、化學用其他  
硝子製品一切の製造

**新星硝子工業株式會社**

平市佃町  
電話七一四番

星製藥株式會社

**福島工場**

平市五丁目二八  
電話 六六八番  
三三三番

株式會社ホシ薬舖

平市三丁目五  
電話四二九番